

令和5年度 羽咋小 校長室だより



# ハマナス

3月 4年間完走！最終号 R6. 3. 22 No. 22



令和5年度の締め括り！終業式・修了式！



3月22日（金）の4限目に、3学期の終業式と修了式を行いました。

修了式では、1年生から順に進級の認定を行いました。学年ごとに「第〇学年修了。男子〇名、女子〇名、計〇名」と読み上げられると、児童は緊張しながらも、引き締まった表情で起立の姿勢を保っていました。そして「第〇学年への進級を認めます」と告げると、少し笑顔を見せながらも、さらに背筋をピンと伸ばしていました。

1年生は、周囲のお友だちと力を合わせて学習・生活に取り組んだり、自分たちで授業を進めたり、誕生会等の企画を進めたりと、本当にたくましく成長しました。

2年生は、タブレットからパソコンに変更となりましたが上手に使いこなし、学習を深めたり、自分の成長を工夫してプレゼンしたりするなど、より賢くなりました。

3年生は、学習と遊びの切り替えが上手で、集中して物事に取り組んだり、なわとびや鬼ごっこ、ドッジボールなどで仲間と楽しく遊んだりして凛々しくなりました。

4年生は、とてもパワフルで、学習では自分の学び方とことん追究し、遊びでは運動場や体育館で仲間と汗だくになって遊ぶ姿がとても輝いていました。

5年生は、高学年の仲間入りをしてから徐々に学習・生活の両面で自覚が芽生え、学校全体の仕事も6年生と共に頑張ってきました。特に2月に入ってから、6年生に代わり、全校を引っ張っていこうという自覚が高まり、うまくバトンタッチができました。

ひまわり学級は、自分で考え判断し、やり抜く場面がたくさん見られました。友達と協力する姿や、交流学級でみんなと力を合わせて頑張る姿がすてきでした。

皆さん、進級おめでとう。この喜びと頑張りをエネルギーにして、4月からの新しい学年でも、精一杯頑張りたいと願っています。1年間、様々な困難を乗り越え、よく頑張りました。



桜満開！令和5年度スタート！



団結TEPPEN！運動会！



全校児童一堂に会し、卒業式！

## 新潟県長岡市立宮内小の3年生の皆さん、ありがとう！

宮内小の3年生の皆さんから、能登半島地震で被災した本県にお見舞いと励ましのメッセージ、そして募金活動で集めた義援金を寄付していただきました。中越地震の際に、多くの方々から支えていただき復興できたことから、大地震に見舞われた本県のために何かできないかと今回の学習活動に至ったそうです。いただいたメッセージ等は、校内放送で3年生が紹介し、児童玄関に掲示してあります。こちらからも、お礼のメッセージ等をまとめたものを送りました。温かい心を、ありがとうございました。



## 健康で安全な春休みを！



明日から春休みが始まります。4月4日（木）までの13日間、一人一人が規則正しい生活を送り、健康で安全に過ごしてほしいと願っています。

学校からの「春休みのきまり」や学年便りで、春休み期間中に頑張してほしい事や守ってほしい事などを伝えましたが、特に以下の点について留意願います。

### 1 規則正しい生活で、健康管理に十分留意しましょう！

- ・「早寝・早起き・朝ごはん」が基本です。感染症等の病気を予防するためにも、抵抗力を高める生活習慣を、しっかり続けましょう。

### 2 自分の苦手なところなど、1年間の学習を振り返り、復習しましょう！

- ・各学年、ワークやプリントなど、宿題が出ています。よくわからなかったところや苦手なところをしっかりと復習し、新学年での学習につなげましょう。

### 3 交通安全に注意しましょう！

- ・暖かくなり、気持ちもうきうきします。また、年度末で交通量も多くなりがちです。道路歩行や横断、自転車の正しい乗り方に十分注意しましょう。

## 激動の4年間！あの日、あの時！

令和2年に校長として赴任してから、早4年。あっという間でもありましたが、振り返れば、様々な出来事があり、本当に激動の4年間だったと感じています。

ここで、この4年間で簡単に振り返ってみたいと思います。

## 令和2年度 ～学校教育目標の「リニューアル」生きよう のびよう たくましく！GRIT&GO！」～

新型コロナウイルス感染症拡大の中、1年目がスタートしました。始まって一週間登校した後、5月下旬まで臨時休業となってしまいました。その間、宿題や連絡等を個人封筒に入れ、下駄箱をポスト代わりにして保護者の皆さんに取りに来ていただきました。

何をするにも制約が多く、大変な1年でしたが、3学期からGIGA推進でタブレットやパソコンを使った授業が急速に進歩していきました。オンラインでのやり取りも増えていきました。



毎日宿題や連絡を用意！奮闘する先生方！

## 令和3年度 ～重点テーマ「HAKUI ADVENTURE！元気・勇気・チームワーク！」～

2年目のこの年も、コロナ禍は続き、マスクを着用しての生活が続きました。ともすれば暗くなりがちなムードを払拭しようと、重点テーマを「HAKUI ADVENTURE！」とし、「元気と勇気とチームワークで、わくわくする冒険の旅に出かけよう！」と投げかけました。まだまだ制約は多かったのですが、その中で、学びや絆を深めたり、みんなで達成感を味わえる企画を実行したりして、まさに冒険の旅が展開されました。秋には、「HAKUI ADVENTURE！IN 秋！」と銘打った秋のバス遠足も行われ、前年度よりも一歩前進と行った感じでした。少しずつ、通常に近い活動が広がっていきました。



ウエルカムウィーク！縦割り活動！

## 令和4年度 ～重点テーマ「HAKUI MAGIC！ハッスル・サッスル・マッスル！」～

この年は、まだまだ感染症対策は続きましたが、授業ではペア・グループ学習も少しずつ復活し、行事でも全校で参加できるスタイルを工夫しながら活動を楽しんでいくことができました。運動会では、低・中・高学年別の分散スタイルに加え、応援も復活するなど、以前の活気がよみがえってきた感じでした。また、3年ぶりに全校が集合しての形で6年生を送る会が実施され、大いに盛り上がりました。より日常生活が戻ってきた感じでした。



全員集合、送る会！6年生の演技！

## 令和5年度 ～重点テーマ「HAKUI DREAM PRIDE SMILE！いざ、GO TO THE TEPPEN！」～

最終年となった今年度。すべての思いを詰め込み、「夢と誇りと笑顔で、めざせ最高峰！」を合言葉に、みんなで頑張ってきました。大震災もあり、大変な激動の年度となりましたが、困難に耐え、みんなで乗り越えられたことを本当にうれしく思います。

そして、何と最高のサプライズもありました！！



4年ぶりに全員がそろっての卒業式！

## 感激！感動！みんな、すてきな卒業式をありがとう！

3月13日（水）の卒業式予行練習が終わった後、体育館では反省事項を生かし、少し練習が行われました。いつもは、短時間で終わるところ、今回は「校長先生、最後の確認をお願いします」と6年児童が校長室まで呼びに来ました。

「おかしいな。いつも練習は任せているのに・・・」と思いながら、わざわざ呼びに来てくれたので、体育館に行くことにしました。

体育館に到着すると、扉は閉まったまま……。しばらくすると、扉が開き、卒業生入場の曲「威風堂々」が音楽委員会によって演奏されました。拍手の中、6年児童にエスコートされて入場。そこで、私のために全校のみんなが卒業式をしてくれるのだと察しました。

用意された椅子に座ると、企画してくれた6年生の代表が登場し、感謝の言葉と卒業証書、メッセージカードをプレゼントしてくれました。その後、1年生から順にいつ練習したのかと思うようなそろった声で、ありがとうの言葉を贈ってくれました。その内容が、学年に応じたタイムリーなもので、本当にうれしく感激しました。ここで泣いてはいけない、まだ最後ではないと必死にこらえ、笑顔で受け取るように努めました。

最後に、拍手の中退場しましたが、全校のみんなからプレゼントしてもらった、愛情たっぷりの企画に感謝するのみでした。すてきなサプライズを実行してもらい、本当に幸せ者だなと実感しました。皆さん、ありがとう。この日の感激、感動は一生忘れません。



卒業生、入場！サプライズ開始！



手作り卒業証書の授与！



### 編集後記「4年間のご愛読、ありがとうございました！」



間もなく、校長として役職定年を迎えます。この4年間は、あまりにも多くの出来事があり、その都度判断の連続で大変でしたが、コロナ禍で始まり震災で幕を閉じるという激動の期間を、みんなで支え合い、知恵を出し合いながら前を向いて走り抜くことができたことは何よりも誇らしく、喜びです。

「ディズニーランドのような学校にしたい!」、そう思い描き、学校経営を進めてきました。わくわくする、夢があふれる場所。みんなが幸せになれる場所。ウォルトディズニーの哲学「Give happiness!」を念頭に、最後まであきらめずにやり抜く力「GRIT」を育みたいと実践を重ねてきました。みんなにとって、どんな4年間だったのかなと思っていた時に、卒業生からお手紙が届きました。そこには、以下の言葉が綴られていました。

「今まで、私達の学校生活を見守ってくれて、ありがとうございました。校長先生の作ってくれた歌のおかげで、コロナを乗り越えられたし、毎年の重点目標のおかげで、目標に向かって全校で団結できたと思います。また、校長先生の特別授業で学んだことを、中学校にもつなげたいと思いました。そして、もらったCDの2024年の新曲に、めっちゃ笑いました。今年で校長先生の仕事をやめられますが、校長先生の笑顔とパワーでミッキーのように元気でいてください。今まで、本当にありがとうございました。」 感激しました。

すてきな子どもたち、最高の教職員、温かい保護者・地域の皆様、関係各位に支えられ、励まされ、自分らしく仕事をすることができました。その思いや考えをハUMANASに綴ってきたつもりです。すべての皆さんに感謝の気持ちでいっぱいです。ご愛読いただき、そして応援していただき、ありがとうございました。羽咋小の今後益々の発展を祈念し、最終号の結びとします。お世話になりました。



「ありがとう！」